

大規模災害等発生時の児童引き渡しマニュアル

1 保護者引き渡しを実施するケース

○以下の内容をもとに、引き渡しを実施するか否か判断します。

(1) 東彼杵町に警戒レベル4以上が発令された場合

警戒レベル	住民がとるべき行動
警戒レベル 5 緊急安全確保	警戒レベル 5 は、すでに安全な避難ができず命が危険な状態です。 警戒レベル 5 緊急安全確保の発令を待ってはいけません！
警戒レベル 4 避難指示	避難勧告は廃止されました。 警戒レベル 4 避難指示で危険な場所から全員避難しましょう。
警戒レベル 3 高齢者等避難	避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、警戒レベル 3 高齢者等避難で危険な場所から避難しましょう。
警戒レベル 2 大雨・洪水・高潮注意報	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。
警戒レベル 1 早期注意情報	災害への心構えを高めましょう。

【東彼杵町 HP より引用】

- (2) 大規模な自然災害（地震・津波・がけ崩れ等）が発生し、甚大な被害が予想される場合
(3) 不審者が学校に侵入し、被害が出た場合
(4) 校区内を含め近隣地域に凶悪事件が発生し、犯人が逃走中で児童に危害が及ぶ恐れがある場合
(5) その他の事案で、校長が必要と認める場合

2 引き渡し下校の方法

- (1) 通信手段（連絡メール、電話等）が使用できる場合
→ 保護者引き渡しを実施する場合は、原則、学校から連絡します。学校から、連絡メールまたはホームページ、電話等により連絡し、児童の引き取りをお願いします。
※連絡メール2の登録がまだのご家庭は、登録をお願いします。

連絡メール文例

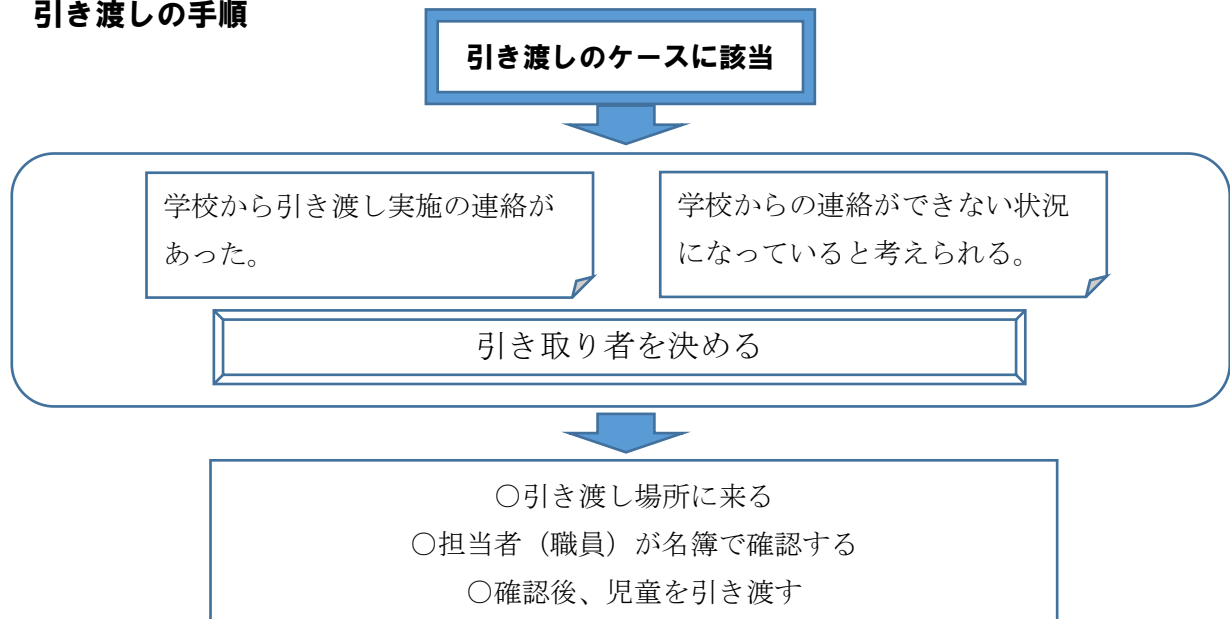
現在の気象状況では、子どもだけでの下校では危険が伴います。〇〇時〇〇分頃に保護者のお迎えをお願いします。お迎えの際は、正門（こども園つばさ側）から入り、体育館前ピロティを通過して中庭に駐車してください。体育館でお子様を受け渡しいたします。
お迎えに来られない、遅れる等、すぐに来校できない保護者の方は学校へ連絡してください。

- (2) すべての通信手段が途絶し、連絡できない時
→ 学校に児童を待機させ、保護者の来校を待って引き渡します。
「**1 保護者引き渡しを実施するケース**」を踏まえて、保護者の判断で来校ください。
※通信手段が使えない場合でも、状況に応じて、学校の玄関等に避難状況や引き渡し場所等を掲示します。
※本校が地域の避難場所となっているため、そのまま家族が避難のために来校する場合は、そのまま待機させて引き渡すことになります。

3 引き渡し場所

- (1) 大規模な自然災害（地震・大雨による冠水等）が発生し、大きな被害が出た時
○原則、学校（体育館または運動場または本校舎1階）を引き渡し場所とします。
- (2) 不審者が学校に侵入し、実害が出たとき、近隣地域で凶悪事件等が発生し、犯人が逃走中で、児童に危害が及ぶ恐れがある時
○原則、学校（体育館または運動場または本校舎1階）を引き渡し場所とします。児童の心理的動揺等により学校での引き渡しが望ましくないと判断した場合は、設定した引き渡し場所を連絡します。

4 引き渡しの手順



○実際の動き【別紙参照】

- ①自家用車での来校時
 - ・正門（こども園つばさ側）から入り、誘導係（職員）の指示に従い、**中庭**に駐車してください。
- ②受付
 - ・**ピロティ側出入口**から体育館に入り、体育館で受付をしてください。
 - 【確認方法】
 - ・受付で「〇〇地区、〇年の（児童名）……です。」
（兄弟姉妹の場合）
「〇〇地区、〇年の（児童名）と〇年の（児童名）です。」と職員に伝えてください。
- ③受付終了後
 - ・**児童通用出入口**から体育館を出て、乗車してください。
 - ・運動場を通り、バックネットの裏→裏門を通して帰宅してください。
（安全面と混雑を避けるため一歩通行とします。）
 - ※徒歩の方は、直接体育館へ迎えに行き、児童を受け取り下校してください。
 - ※状況によっては、校内に待機させる。

5 お願い

- ・お迎えに来られない、遅れる等、すぐに来校できない場合は、必ず学校に連絡ください。
（千綿小学校：0958-47-0821）
- ・お子様が落ち着いて待機し、順に引き渡しができるようにしています。勝手に待機場所からお子様を連れて行かないようにお願いします。
- ・自家用車での経路には、道幅が狭いところがあります。歩行者や速度等に気を付け、スピードを落とすなど、十分な安全運転に心掛けてください。
- ・ご家族の中で児童を送迎する機会のある方にも、必ず上記の内容をお伝えください。